

謹 啓

新秋の候、貴会におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度は、心温まる義援金として（一金 535,000 円）を賜り、厚く御礼申し上げます。

義援金は、本町災害復旧のため有効適切に活用させていただく所存です。

今後とも、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

この度のご厚意に対しまして、略儀ながら書中をもちまして御礼とさせていただきます。

敬 具

令和5年9月7日

明生東京後援会

会長 原 稔二 殿

瀬戸内町長 鎌田 愛人



受領書

令和5年9月7日

明生東京後援会

会長 原 稔二 様

金 535,000 円也

但し、令和5年6月20日（火）発生の豪雨災害 として

上記金額を正に受領いたしました。

鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋船津23番地

瀬戸内町長 鎌田 愛人

